

# この鳥を見たことがありますか？



メス



オス

## アメリカンチョウゲンボウ

(*Falco sparverius*)

アメリカンチョウゲンボウ (The American Kestrel) はニューヨークに住む一番小さな鷹科の一種です。スペイン語では El Cernicalo Americano という別名を持つこの鳥は、アッパーウエストサイドからハーレムの北を抜けブロンクスまで、そしてミッドタウンから南を抜けブルックリンまで、ニューヨーク5地区で見られます。マンハッタン内では、アメリカンチョウゲンボウはアパートの天井蛇腹(じゃばら)に巣を作ります。スタッテンアイランドとクイーンズでは、人気の無い埋立地そばに放置されたダンボール箱などにも巣を作ります。アメリカンチョウゲンボウはトンボなどの昆虫類、ねずみやつばめなどを餌としています。

悲しいことに、科学的調査によると、アメリカンチョウゲンボウの数は、米国北東部では減少しているということです。アメリカンチョウゲンボウのニューヨークシティーでの生活実態は知られていません。将来的には街中から消えてしまうかもしれません。私達は、この鳥がニューヨークで生き抜く手助けができるだろうとの希望を持って、できるだけ多くのアメリカンチョウゲンボウを調査しようとしています。

## あなたの助けを必要としています！

もしアメリカンチョウゲンボウを見たら、又は巣のありかをご存知でしたら私達にご連絡下さい。もっと情報が必要な方は、以下に電子メールかお電話を下さい。

Robert DeCandido: [rdcny@earthlink.net](mailto:rdcny@earthlink.net)

Jim O'Brien: [YoJimBot@gmail.com](mailto:YoJimBot@gmail.com)

Deborah Allen: [DAllenyc@earthlink.net](mailto:DAllenyc@earthlink.net)

Or call: 718-828-8262



All Photographs © Deborah Allen

では、どうやってアメリカンチョウゲンボウを見つけるのか？この小さな鷹は獲物が見つかりやすいように、アパートの屋上にあるテレビのアンテナや水タンクのような高いところに止まるのが好きです。彼らにはお気に入りの止まり場所があり、もしアメリカンチョウゲンボウをあるビルの屋上に見たと思ったら、同じチョウゲンボウが再びそのビルに止まる可能性が往々にしてあるのです。



マンハッタンの巣の入口に止まっているアメリカンチョウゲンボウ

典型的な巣場所は建物の屋上に近い開放的な所で、しばしば（例えば蛇腹のような）屋根のすぐ下に見られます。もし彼らの巣に対する障害が最小限であれば、アメリカンチョウゲンボウは人々とうまくやっていきます。下と右にある写真の巣を見てみてください。



サウスブロンクスにあるアメリカンチョウゲンボウの巣

田舎に住むアメリカンチョウゲンボウの実態はよく調査されています。しかしながら、北米の都会に住むアメリカンチョウゲンボウの実態は全くといってよいほどわかっていません。ニューヨークシティに住むアメリカンチョウゲンボウがどこに巣を作り、何を食べ、いつ子供達が親離れをするかはほとんどわかっていません。また、街に住むアメリカンチョウゲンボウが秋冬になると南方に移動するかどうか、それとも年間を通して街に住んでいるのかもわかっていません。この鳥達に関するその他の疑問点は以下の通りです。彼らは何年くらい生きるのか、何人ぐらいの卵を産むのか、同じ巣場所に何年も住み続けるのか、街中で彼らにとって一番の脅威となるものは何か、です。もし、この街に長年住んでいるこの鷹たちを絶滅の危機から救いたかったら、この鷹を注意して探してみてください。

アメリカンチョウゲンボウを見たり、彼らに関する情報を得たら電子メールが電話を下さい。

**Robert DeCandido:** [rdcny@earthlink.net](mailto:rdcny@earthlink.net) 718-828-8262

**Jim O'Brien:** [YoJimBot@gmail.com](mailto:YoJimBot@gmail.com)

**Deborah Allen:** [DAllenyc@earthlink.net](mailto:DAllenyc@earthlink.net)



サウスブロンクスにあるアメリカンチョウゲンボウの巣の入口接近写真

以下の *Kestrel Assessment Team (KAT)* のメンバーに感謝します : *Richard Aracil, Dr. Keith Bildstein, Dr. David Bird, Andrew Block, Rafael Guillermo Campos-Ramirez, Irv Cantor, The Central Park Conservancy, Robert A. Cicchetti, Bill Clark, John and Judy Day, Fr. Tom Deely, Dr. Alice Deutsch, Dan Driscoll, Carl Howard, Sharon Kass, Coby Klein, David Künstler, Eve Levine, Richard Lieberman, Barbara Loucks, Chuck McAlexander, Christopher Nadareski, Robert Olley, Dr. Robert Paxton, Dr. Jean-Marc Thiollay, Pat Pollock, Christina Reik, Jorge Santiago, Chad Seewagen, Eric Slayton, Dr. John Smallwood, Junko Suzuki, Steve Walter and S.J. Wiley. Robert Cicchetti さん がこの広告大いに貢献してくれました。野口 美鶴が 翻訳を担当致しました。*